広　報

かねがさき

Feb.2011
2
No.680

無病息災を願い練り歩く裸男衆

「おらが村の永岡蘇民祭」で清めの水を浴びながら永沢のまちを練り歩く下帯姿の男たち（１月 30 日）

◎主な内容

古民家風の新店舗で営業スタート
　産直かねがさき……2
平成22年度中学生議会……4

町内の産直を紹介

どの産直も魅力いっぱい。
ぜひお出かけください。

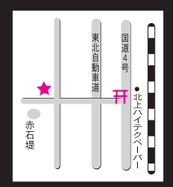
産直かねがさき

■営業時間／午前9時～午後5時30分（春・夏季は午後6時まで）
■住所／西根前野253－3
☎44－5341

ふれあい産直

■営業時間／午前6時～深夜0時
■住所／三ケ尻荒巻165（イオンスーパーセンター金ケ崎店内）

産直ろくちゃん



■営業時間／午前9時～午後5時30分（春・夏季は午後6時まで）
■住所／六原二の町表215－1
☎43－3201

産直かねがさき

古民家風の新店舗で営業スタート

新装オープンした「産直かねがさき」店内は大勢の買い物客で賑わった（1月29日）

金 ケ崎産直組合（伊藤雅章組合長）が運営する「産直かねがさき」の新店舗が完成し、1月29日に営業を開始しました。

開店に先立ち行われた落成式には髙橋由一町長、千田力町議会議長らが出席。伊藤組合長はこれまでを振り返り「課題は山積しているが、他の産直にはない品ぞろえと個性ある商品を前面に打ち出しながら、地域らしい食文化を創造していく『地産地創』、6次産業化につながる活動を展開していく」とあいさつしました。

同 産直は平成16年4月、町民菜園パーク敷地内にプレハブ店舗で仮オープン。8月から本格営業を始め、野菜や加工品などを販売してきたほか、多彩なイベントを繰り広げてきました。開設から6年余りが経過し店舗が老朽化したため、念願の新店舗の建設に着手しました。

店 新店舗は木造平屋建て、床面積130平方㍍で、解体された古民家の柱や梁などの古材を利用。総事業費は約1491万円で、町と県が559万2千円ずつ補助し、残額を組合が負担しました。

内には新鮮な旬の野菜がずらり。がんづきやブルーベリーケーキ、漬物など加工品のほか、手芸品、工芸品も所狭しと並んでいます。また、新たに設けた調理スペースで、鳥海柵遺跡から出土した墨書土器にちなんだ「五保うどん」やミルクプリンなどの販売も始めました。

新しい魅力が加わった産直に足を運んでみてはいかがでしょうか。

Interview　インタビュー●店長に聞く

小原 フミ子さん
＝下永沢第二＝

プレハブで産直を開設して6年。関係者の皆さんのご協力をいただき、伝建群の町にあった古民家風の立派な店舗を新築することができました。

売り場面積も増え、米、野菜など自慢の品が並んでいます。今後も「のり巻き大会」などのイベントを通じて皆さんと交流を深めながら、家庭の食卓、学校給食に新鮮で安心な食材を供給していきます。

皆さんのご来店をお待ちしています。

インタビュー●利用者に聞く　Interview

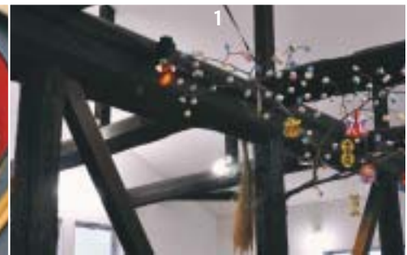
菊地 宏子さん
＝下永沢第二＝

新店舗は明るく、配列がよく、買いやすくなったように感じます。古民家的な雰囲気も素敵です。

これまで利用して感じるのは、午前は品物が揃っていますが、午後は品薄になること。生産者の皆さんも大変だと思いますが、少量でもよいので、午後も補充していただけたらと思います。

店内の雰囲気だけでなく、人柄もすごく良いので、これからも寄りたいと思います。

1＿新店舗には古民家で使われた柱や梁を使用　2＿鳥海柵遺跡から出土した墨書土器にちなんだ「五保うどん」。天ぷらがのった「柵ットうどん」もある　3・4＿店内には野菜のほか加工品、手芸品なども販売されている



中学生の目線から まちづくりを考える

平成22年度中学生議会（町、町議会、町教育委員会主催）は２月２日、議場で開かれました。金ケ崎中の生徒17人が議員となり、グループに別れて髙橋由一町長、新田章教育町に質問や提案を投げかけました。

平成22年度 中学生議会

体育設備について

佐藤　由有 議員
（２年･生徒会副会長）

Q体育設備は決まった団体しか使用できない。中学校、町文化体育館のコートラインは正しいものではないが対応は。 A利用については前の月の10日までに申し込みして利用することになっています。利用が重なった場合は会議で調整します。コートラインはバスケットボールでルール改正がありましたので、できるだけ早く対応していきたいと考えます。

染谷　新 議員
（２年・図書委員長）

Q町のスポーツを活発にするには、グラウンド利用者の要望に応じて必要な用具・設備を整備する体制が必要だと思うがどう考えるか。 A例えば野球の場合であればグローブやバットなどは個人で、ベースなどは施設管理者が、というように分けて整備していく考えです。利用者の声を聞きながら、施設の整備充実に計画的に取り組んでいきます。

英　咲良 議員
（２年・生徒会会計）

議長

Q町では奥州市のＺアリーナのような体育館と屋外運動場の整備計画はあるか。 A町は平成５年にスポーツ総合施設として森山総合公園を整備しました。20年には町文化体育館の床を全面張り替えるなど大規模改修を行いました。これら既存の施設を皆さんに使っていただけるよう努めています。新たな体育館の整備については当面難しいと考えています。

住みよい町・安全対策について

高橋　愛夢 議員
（２年・保体委員長）

Q学校で不審者が現れたという情報のプリントが配布されますが、最近渡される数が増えている。なにか対策をしているのか。 A胆江地域での不審者件数は増えていませんが、情報提供もとの教育事務所の管轄区域が広がったため学校へ流す情報件数が増えました。対策としてはスクールガードや地域子育て事業へ取り組み、子どもたちを見守っています。

阿部　征治 議員
（２年・応援団長）

Q不審者対策として、住宅の密集していない通学路、樹木や建物の影で暗くなっている道に街灯を設置する予定はあるか。 A町内には1100基以上の街灯があり、年間の電気代が約600万円もかかっているため、増やすことは困難です。しかし、危険な箇所などについては、現地を確認し、地域バランスや予算を考慮しながら対応していきます。

千田　篤紀 議員
（１年・生徒会書記）

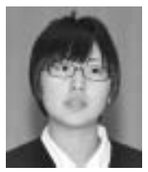
副議長

Q近年、日本では地震が相次いで発生し、２年前の岩手宮城内陸地震では金ケ崎町も被害を受けた。どのような地震対策をしているか。 A町は「地域防災計画」を作成し地震に備えています。具体的には防災教育の実施や防災知識の普及など。このほか人工衛星から送られる緊急情報を防災無線で住民にいち早く知らせ、被害を少なくするよう計画しています。

商店街の活性化等について

渡邉 絵璃香 議員
（１年・生徒会書記）

Q金ケ崎町の商店街は活気がなく店も少ないと思う。利用者を増やすため、子どもたちでも利用できる店を開くなど活性化計画はあるか。 Aにぎわいを再生するための基本計画を策定する予定です。内容は▽JR金ケ崎駅付近にアンテナショップを設置▽食べ歩きマップを作成し店の特色をアピール―など。子どもも気軽に利用できるようにしたいと考えています。



高橋　朝香 議員
（２年・生活委員長）

Q私たちが商店街を利用するには交通手段が必要。田園バスの停留所や本数を増やすことはできないか。また冬休みに学校まで通すことはできないか。 A田園バスは現在３台で町内６路線を運行しています。総事業費1441万円のうち町が1160万円を負担しており本数を増やすことは難しいです。学校への運行は今後検討していきます。

松本　麻結 議員
（２年・広報委員長）

Q金ケ崎温泉が改築され露天風呂がなくなり寂しく感じる。今後露天風呂を造る予定はあるか。 A金ケ崎温泉は平成18年４月にリニューアルオープンしました。露天風呂は無くなりましたが、浴槽は広くなりました。ゆっくりとくつろげる大広間や談話室もできました。今後露天風呂を造る予定はありませんが、浴槽の大きな窓から景色が楽しめます。

義務教育費等について

中川　幹太 議員
（２年･生徒会副会長）

Q新聞などで給食費の未納問題が報じられているが、金ケ崎町の状況と対策は。 A21年度末の未納額は、21年度分が約140万円で、それ以前の分と合わせて約380万円になっています。給食費は１年分を10回に分けて納付することになっていますが、各期限ごとに未納者に督促状を出します。未納が続く場合は、電話や家庭訪問で納入をお願いしています。

Q教科書は無料で配布されているが、副教材費は自己負担。月々の集金額が少し高いと感じているが、町で負担することはできないのか。 A副教材は学習内容をしっかりと理解していただくため、学校と保護者で相談しながら子どもたちにあったものを選び購入しています。教科書などとは違い、各学校で異なるので個人負担が原則です。町は副教材費への補助はしていませんが、部活動などで出場する大会への選手派遣費や英語検定試験の受検料の補助などで保護者の負担軽減を図っています。

渡邊　美希 議員
（２年・学習委員長）

Q成人式を１月の成人の日ではなく、夏に行うのはなぜか。「一生に一度なので振り袖を着たい」という声を聞く。冬に行ってはどうか。 A服装が年々派手になり欠席者が多くなったことから、軽装で参加しやすくするため、金ケ崎町では昭和39年から８月15日に成人式を開催しています。今後も多くの人が参加しやすい成人式として夏の開催を考えています。

福祉施設について

川原　春樹 議員
（２年・生徒会長）

Q町内の福祉施設はいくつあるか。今後増やす計画はあるか。家庭で介護できないお年寄りの受け入れ体制はどうなっているか。 A高齢者福祉施設では、交流活動できる施設が１、デイサービスセンターが３、小規模多機能型施設が２施設。家庭で介護が難しい方のための施設は３施設あります。今後は利用状況やニーズを見ながら、整備を考えます。

佐々木 一志 議員
（２年･部活動運営委員長）

Q町内には一人暮らしのお年寄りがいると聞く。町では孤独死をなくすためにどのような対策をしているか。 A町内の一人暮らし高齢者数は約420人です。普段から地域の民生委員、福祉関係者が見守っていますが十分でない面もあるので、今後地域との連携による見守り体制をつくるなど、金ケ崎町での孤独死がないようにしていきたいと考えます。

遠藤　皇徳 議員
（２年・厚生委員長）

Q今の国民健康保険料は年金生活の方には少し高いと聞く。払いやすい金額にすることはできないか。 A金額は市町村で異なりますが、これは医療費などの費用が異なるためです。全体の経費が高くなれば、一人当たりの保険料も高くなります。県内で金ケ崎町は２番目に低い金額です。なお、年金生活者など所得の低い方には保険料を安く配慮しています。

住みよい町づくりについて

前川　菜摘 議員
（１年・生徒会会計）

Q道路に氷がはると車が田や溝に落ちる危険箇所があるが、安全対策はどのようになっているか。 A危険箇所については道路パトロールによる安全確認や滑り止めのための砂を散布しています。交差点や急カーブ、急な坂には砂箱を約40カ所設置し、常時使用できる状態にしていますが、安全速度で車を走行させることが一番の安全対策と考えます。

上野　唯 議員
（２年・合唱委員長）

Q除雪車が通った後はきれいになるが、道路脇に雪が積まれ家から出られなくなる時がある。処理できないのか。 A除雪は道幅の広い幹線道路を最優先し、その後に生活道路を除雪します。道路脇門口まで除雪すると道路の除雪が遅くなり交通機能に支障が出ます。したがって家の前の除雪は皆さんで行っていただくようご協力願います。

高橋　優希 議員
（２年・校外委員長）

Q町内に体を動かすことができる公園が必要だと思う。設置が難しいのであれば、今ある公園で金ケ崎町に人が集まるような活動をしてほしい。 A町内には全部で43の公園があり、町民一人当たりの面積は13㎡と県平均を上回っているので新規整備計画はありません。また千貫石森林公園や森山総合公園で独自の事業を実施し町内外の人が利用しています。

生涯学習情報

中央生涯教育センター
☎44-3123
FAX44-3125

生涯教育センターの事業を紹介

中央生涯教育センターでは２月８日、町民総合大学「家庭教育講座」を開催しました。民生委員・児童委員や幼稚園・小学校ＰＴＡ関係者、青少年育成委員、男女共同参画推進員など約 30 人が参加し、子どもの人権意識を高める方法などを学びました。

今回のテーマは「子どもたちの安全な暮らしを守るために～私たち大人が今できること～」。CAP岩手のスペシャリスト３人を講師に迎え、「おとなワークショップ」を行いました。※ワークショップ＝参加者が専門家の助言を得ながら問題解決のために行う研究集会

CAPとは、「Child（子ども）」「Assault（暴力）」「Prevention（防止）」の略で、子どもの人権意識を高め、虐待やいじめなどさまざまな暴力から自分を守ろうとする力を引き出すプログラム。

講師は寸劇を交えながら、こんな時はどうしたらよいか、どうすれば子どもが自信を持って安心して暮らせるかなど、具体的に分かりやすく指導していました。

参加者には地域の子どもたちの見守りや接し方に活用できると好評でした。

子どもへの暴力防止策など「ＣＡＰプログラム」について学ぶ参加者

親子で一緒にリズムに合わせてダンスしよう

家庭教育学級「親子でenjoyリズム遊び～HIP・HOPダンスレッスン～」を開催します。

音楽に合わせて体を動かし、ダンスの楽しさ感じながら親子の触れ合いを深めませんか。経験のない人でも楽しめる内容ですので気軽に参加してください。

■**日時**　３月５日㊏　午前10時～正午
■**場所**　街地区生涯教育センター
■**対象**　４歳～小学４年生までの子と親20組（先着順）
■**持ち物**　運動できる服装、上履き
■**講師**　軽石渉紀氏（北上市、CONTROLLER DANCE COMPANY）
■**申込先**　中央生涯教育センター

鳥海柵遺跡から出土の墨書土器「五保」も展示

平安時代に奥六郡を治めた安倍氏の柵で唯一特定された鳥海柵。これまでの調査で出土した土器、陶磁器を年代ごとに紹介します。昨年出土した墨書土器「五保」も展示します。ぜひご覧ください。

■**期間**　２月18日㊎～27日㊐
■**場所**　中央生涯教育センター
■**内容**　❶蝦夷時代…集落（平成９年度調査）、古墳（昭和54年度調査）❷胆沢城統治時代…官衙関連施設（平成22年度調査）❸安倍氏時代…鳥海柵（昭和34、47、50年度、平成17―19、21年度調査）❹奥州藤原氏時代（昭和40、50年度調査）
問　中央生涯教育センター

城内諏訪小路伝建地区内２カ所で「ひな祭り」

金ケ崎まちづくり研究会では、「金ケ崎町城内諏訪小路重要伝統的建造物群保存地区内ひな祭り」を２カ所で開催します。

両会場にいらした人はくじ引き（はずれ無し）ができます。お誘いあわせのうえご来場ください。

■**日時**　２月23日㊌～３月６日㊐　午前10時～午後４時
■**場所**　❶旧坂本家侍住宅（西根諏訪小路９☎42・3088）❷侍屋敷・大松沢家（西根達小路２-２☎080・5552・2071）
■**内容**　数十点のくくり雛、土人形、張り子人形などの展示
■**入場料**　無料
問　旧坂本家侍住宅

ＤＶについての相談は「パープルダイヤル」へ

内閣府では、配偶者暴力（ＤＶ）の被害に苦しんでいる人からの電話相談を24時間受け付けています。被害者の状況に応じた支援窓口の紹介もしています。

■**相談期間**　３月27日㊐午後10時まで
■**電話名称**　パープルダイヤル
■**電話番号**　０１２０・９４１・８２６

BOOKS

図書館だより

■町立図書館　☎41-1900／FAX44-5661
■開館時間　午前10時～午後６時
※３月の閉館時間を午後６時に変更します

２・３
月のこよみ

月	火	水	木	金	土	日
21	22	23	24	25	26	27
28	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

□は休館日

●図書館から２月のおすすめ図書

つるばら村のレストラン
■茂市久美子／著　■柿田ゆかり／絵

月見が原のシラカバ林の奥には、古い山小屋のレストランがあります。コックさんと不思議なお客さんの出会いがうみだす、季節ごとのおいしいお料理ファンタジー。「つるばら村」シリーズ第９弾。

老いの才覚
■曽野綾子／著

超高齢化社会を迎えているが、年の取り方を知らないわがままな老人が増えている。自立した老人になり、人生を面白く生きるための老いる力＝老いの才覚について考える。

●図書館からのお知らせ

「奥山文庫展―酒＆料理＆食―」を開催

平成11年に一関市の奥山徳郎氏（故人）から約１万１千冊の蔵書を寄贈いただき、翌年に「奥山文庫」を開設しました。

平成13年から毎年開催している「奥山文庫展」。今年は「酒＆料理＆食」をテーマに、関連本を展示します。どうぞご来館ください。

■**期間**　２月19日㊏～27日㊐
（21 日は休館日。27 日は午後５時まで）

●金ケ崎町国際交流協会の紹介

金ケ崎町国際交流協会（上野直会長）は、平成５（1993）年７月に、国際交流と国際理解のきっかけ作りをお手伝いするために設立された民間団体です。教育・文化・スポーツ・経済等幅広い分野における国際交流活動を展開することにより、町民の国際理解を深め、国際社会に対応できるまちづくり、幅広い人材育成、国際親善に寄与することを目的として事業を行っています。

現在、８組の団体会員と126人の個人会員が入会しています。当協会の主旨に賛同して下さる方であれば、どなたでも入会できます。興味がある方は事務局までお問い合わせ下さい。

■**年会費**
個人会員2,000円［家族会員1,000円、高校生（18歳）以下無料］、団体会員5,000円
■**会員特典**
❶会報誌「国際交流かわら版」が自宅に毎月届く
❷当協会主催のイベント・語学講座・コンサート等の参加費が割引になる
❸「にほんごきょうしつ」の受講料が無料になる
❹企画委員、ボランティアスタッフ等として活動に参加することが出来る
■**問い合わせ**
金ケ崎町国際交流協会
住所／西根南羽沢55（中央生涯教育センター内）
☎・FAX／44－2099
Ｅメール／kok@town.kanegasaki.iwate.jp
ホームページ／http://kifa.cocolog-nifty.com/
※㊊～㊎（祝日除く）の午前 10 時～午後５時までは事務局員が常駐しています。

クラッカーを鳴らし龍を迎える来場者。「春節・ソルラルｉｎ金ケ崎」にて（２月６日）

寒さに負けずもみ合う男たち
おらが村の永岡蘇民祭を開催

「第23回おらが村の永岡蘇民祭」は１月30日、ＪＡ岩手ふるさと旧永岡支店前で行われました。雪が舞う氷点下の寒さの中、下帯姿の男衆約30人が蘇民袋争奪などを繰り広げ、無病息災と五穀豊穣を祈りました。

午前11時、下帯姿の男たちが入場。沿道からの清めの水を浴びながら約１㌔にわたって練り歩いた後、見物客に福あめや福銭、蘇民袋に入った駒木がまかれると、蘇民袋争奪戦に突入。体から真っ白い湯気を立ち上らせながら、激しくもみ合いました。

６回目にして初の取り主となった高橋政好さん＝細野＝は「今年は強い気持ちで臨んだ。何事も最後まであきらめず、粘り強く１年を過ごしたい」と笑顔を見せていました。

1激しくもみ合いながら蘇民袋争奪戦を繰り広げる男たち2初めて取り主になった高橋正好さん（右）

寄贈されたグランドピアノの伴奏で校歌を歌う児童たち

寄贈されたピアノで校歌披露
みどりの郷が金ケ崎小へ贈呈

ホテルみどり郷（木村忠弘社長）は１月20日、金ケ崎小（千田勉校長）にグランドピアノ１台を寄贈しました。贈呈式は同校図書ホールで行われ、木村社長、千田校長、合唱クラブの児童など約40人が出席。木村社長が「このピアノで歌がいっぱいの学校にしてほしい」とあいさつしました。

合唱クラブの４～６年生20人が寄贈されたグランドピアノの伴奏で校歌を披露。部長の佐々木智那さん（６年）と副部長の高橋葵さん（６年）は「うれしい気持ちでいっぱい。大切に使っていきたい」と感謝していました。

町商工会が半世紀に誓い新た
女性部40周年も併せてお祝い

町商工会（菊地清晴会長）の創立50周年記念式典と同商工会女性部（及川ユキ子部長）創立40周年記念式典は1月21日、中央生涯教育センターで行われました。会員や来賓など約140人が出席。節目を祝うとともに今後の発展を誓いました。

式典で菊地会長は「商工会を取り巻く環境は厳しく大きな改革期に直面している。今こそ原点に立ち帰り自助努力し、発展に向けて取り組んでいく」とあいさつ。及川部長は「住みよい金ケ崎町のまちづくりを目指し部員一丸となって努力を積み重ねていく」と誓いました。

50年の歩みも振り返った記念式典

アドプト・プログラム協定を締結し握手を交わす関係者

水路や町道を共同で維持管理
下平沢自治会らが協定を締結

下平沢自治会（佐藤馨会長）と地元企業３社、町、岩手中部土地改良区は２月２日、アドプト・プログラム（養子縁組制度）協定を締結しました。町内では７例目。活動対象区域は、下平沢地区農業用水路と、町道東町・北田尻線の一部区間270㍍。水路などの清掃や草刈り、緑化活動を行います。

佐藤会長は「農村の環境づくりに着手してきた。今後も地道に活動を続けていく」とあいさつ。協賛企業の千葉工業、六原電業、鎌田ガーデンの３社を代表して千葉工業の千葉和美会長は「他に自慢できる区域にしたい」と決意を述べていました。

ケニアの子育ての仕方を知る
親子で一緒に外国文化を体験

町国際交流協会主催の「親子で発見！ケニアの会」は１月17日、街地区生涯教育センターで開かれました。子育てサークル「おしゃべりグループまんまの会」会員など親子21人が参加し、アフリカ・ケニアの言葉や文化などについて触れました。

講師はケニア出身で奥州市江刺区在住の菅原メリセラさん。ケニアでの子育ての仕方やスワヒリ語の歌、民俗布「カンガ」などを紹介しました。

参加した添田香織さんは「ケニアの人と会うのも話を聞くのも初めて。カンガの多機能性や日本とは違う文化に驚き、感心しました」と話していました。

ケニアの民俗布「カンガ」を身にまとう参加者

齊藤義見さん（左）が竹ざるを作る様子を見ている子どもたち

保育園児と老人クラブが交流
御免公民館で楽しくふれあう

たんぽぽ保育園主催の御免地区交流会は２月８日、御免公民館で開かれました。５歳児20人が徒歩で同公民館を訪れ、御免老人クラブ会員16人とふれあい遊びやお手玉作り、紙芝居観賞などで楽しいひとときを過ごしました。

中でも齊藤義見さんが実演した「竹ざる」作りに園児たちは興味津々。竹を割り、うすく皮を剥ぎ編んでいく手さばきをじっと見つめていました。祝田遥香ちゃんは「太い竹を細くして作るのがすごいと思った」と話していました。

最後に果報だんごなどを食べて交流会を閉じました。

現代の婚活は地域社会の課題
学習会で結婚支援方策を探る

町主催の「かねがさき婚活支援学習会」は２月７日、中央生涯教育センターで開かれました。婚活支援に関心を寄せる町民など約20人が参加し、社会環境の変化に伴う結婚支援の大切さなどに理解を深めました。

講師のNPO法人奥州・いわてNPOネットワーク理事長の菅原恵子さんは「今の独身者には人と人の繋がりや出会いの経験が不足しているため、家族だけでなく地域の理解と支援が必要」と話していました。

講演会後は、参加者がそれぞれの仲人経験を発表しあうなどして、結婚支援を進めるための課題について意見交換しました。

学習会で婚活の課題と支援方策などについて理解を深めた

みんなの広場

皆さんからの情報を気軽に寄せてください。

〒029-4592
役場総合政策課
広報公聴係
☎ 42-2111
FAX 42-4474

いきいきサークル紹介

金ケ崎一輪車クラブ

一輪車に乗れるようになると楽しいよ。新しい仲間を待ってるよ

■活動日・場所
火木…午後6時～8時、西小体育館
土…午後1時～4時、西小体育館または街地区体育館
■会費　年7000円（兄弟・姉妹は2人目以降3000円）
問　会長・菊池忍さん（☎35－0802）

寒い体育館の中でも元気に活動している「金ケ崎一輪車クラブ」。現在、幼稚園から小学6年生まで11人が楽しく一輪車を練習しています。

年間を通じて各種大会に出場するほか、金ケ崎夏まつりや町農業まつり&米の日などのイベント、老人福祉施設などで演技を披露。母親たち手作りの衣装を身にまとい、華麗な演舞で観客を魅了します。

キャプテンの大道莉湖さんは「難しい技でもたくさん練習して上手になるのが楽しい。新しい技を覚えると景色が違って見える」と笑顔で話します。

保護者とともに指導に当たる及川権一さんは「演技の構成、選曲も子どもたちに考えさせるなど、自主性を持って練習することを心掛けています。興味がある人は是非見に来てほしい」。新会員を募集しています。

ふるさとへの風だより

在京金ケ崎人会
監査役
小澤 忠義さん

南方小卒、東京都稲城市在住

大晦日、恒例のNHK紅白歌合戦も終り2011年午前0時、あちらこちらの神社で打ち上げる花火の音、なかでも近所の氏神様のそれがひときわ大きく我が家の屋根の上で鳴り響く。

元旦、初詣に行く。参拝の時間としてはピークを過ぎていた時刻なのに、それでも鳥居から拝殿まで100メートル程3列に並んで順番を待ち、新年の礼拝を済ました。

神社の名は、「郷社　穴澤天神社」。祭神は少彦名命…孝安天皇4年（前388年）創建ののち元禄7年社殿改修にあわせて、菅原道真公合祀とある。歴史によると孝安天皇は第六代で、ものすごくご長寿で137歳、在位102年に及ぶ。余りにも大昔の創建なので疑問を抱きながら、日を改め神職を訪ねることにした。

神職曰く「はい、そのように言い伝えられております」であった。神社の右下が崖になっていて、横穴岩窟があり祭神が祀られていたのを移したものという。今も残っている岩窟は崩れて狭くなっているが、中に弁天様が祀られている。その横側にはパイプを通して『東京の名水』にも選ばれた湧水が常時流れている。この湧水は近所でも人気で、水を貰いにくる人が絶えない。私のところでも煮炊きやお茶にはこの湧水を使っている。

穴澤天神社

例大祭は8月25日、市指定文化財「江戸の里神楽」を奉奏。大獅子・女獅子・求獅子の3頭と天狗が幅1間、73段の石段を舞いながら登る姿は勇壮そのものである。

昨年、この例大祭の夜に金ケ崎町出身の歌手「裕子と弥生」の2人がメインゲストとして出演した。30分程持ち歌や民謡などを唄い、神職とのコラボで〝父さんこの頃どうしたの〟という歌詞の歌では、神職のテンポ外れの歌いかたが、見物人の楽しい笑いを得ていた事に、私自身「ふるさとの風」を貰ったような気がした一夜であった。

「第1回森ようカフェ」を開催しました

「風の子木の子森のようちえん」の高橋奈津子代表が内容をレポート

互いの経験をもとに育児について意見交換が行われた「第1回森ようカフェ」

「風の子木の子森のようちえん」主催の「第1回森ようカフェ～地域に根ざした森のようちえんを目指して～」を2月5日、中央生涯教育センターで開催しました。

初参加を含む34名が遠くは盛岡市、雫石町、紫波町から集まり、会場は和やかな雰囲気の中にも熱気に満ち、育児に対する考えや思いを分かち合いました。

午前中は代表高橋らが昨年11月山梨県で開かれた「森のようちえん全国交流フォーラム」の内容を報告。午後は埼玉県で母親同士で子どもを預け合った「自主保育」の経験者と名古屋市で保育者と親が一緒に保育する「共同保育」の環境で乳幼児期を過ごした経験者のお話に耳を傾けました。

子どもが子どもらしく（その子らしく）あるがままに過ごせる環境とは…、そのために大人たちは何をしたらよいのか、話し合いの中で探りながら見えてきた気がします。

森のようちえんはデンマークの一人のお母さんが自分の子どもとお隣の子どもを森の中で保育したのが始まりと言われています。自然の中での幼児教育や保育に共感する人々の間で北欧で広まり、今日本でもたくさんの森のようちえんが活動しています。

今日本が抱えている社会的な問題の多くは、その根っこには幼少期からの教育のあり方が深く関わっていると言われています。森のようちえん活動は日本を変える大きな希望であると考えています。

私たちの活動に皆さんも参加してみませんか。

◆申込先・問　高橋奈津子（41－9339）

小野寺師匠に「四海浪」を披露する門下生

大蔵流謡曲の継承を誓いあう

師匠小野寺正喜さんを囲む会

大蔵流謡曲道場師匠の小野寺正喜さん＝横道下＝を囲む会が2月6日、ホテルみどりの郷で開かれました。門下生など約50人が出席し、伝承文化の素晴らしさを確認するともに、継承を誓いあいました。

小野寺さんは、旭松男さん（故人）に師事。昭和24年から地元横道地区をはじめ、街、永沢、川目、荒巻地区などの道場で指導。200人を超える門下生を育てました。平成16年に現役を引退し、老川重男さん＝横道下＝と伊藤雅章さん＝下永沢第二＝に引き継がれています。

老川さんは「ずっと絶やすことなくうたい続けていきたい」と話していました。

手作りのEMせっけんを寄贈

町生ごみたい肥化活用研究会

金ケ崎町生ごみ堆肥化活用普及研究会（佐藤正会長、会員150人）は1月26日、EM（有用微生物群）の手作りせっけん300個を町教育委員会に寄贈しました。

同日は副会長の新田紀子さんと佐藤美保子さん、事務局の及川是さん、顧問の及川治さんが役場を訪れ、新田章教育長に手渡しました。

新田教育長は「子どものうちから環境について教えてくことが大事。このようなせっけんを使うことが環境教育につながる」と感謝していました。

同会の寄贈は6年目。せっけんは町内4幼稚園、5小学校に配布され、普段の手洗いなどに使用されます。

EMせっけんを受け取る新田教育長（右）

◎健康豆知識（金ケ崎歯科診療所☎44-2842）

知覚過敏症（ちかくかびんしょう）

高橋通訓歯科長

知覚過敏症とは、冷温刺激や歯ブラシの毛先が触れたときに一過性の疼痛（とうつう）を生じ、咬合（こうごう）時は痛くなく普通に噛めるというのが一般的な症状です。

原因は歯周病や加齢変化、歯ブラシの不正使用などにより歯肉が退縮し、露出した歯根（象牙質）から歯の神経（歯髄）に刺激が伝わりやすくなるためと言われていますが、詳しいことはまだはっきり分かっていません。

治療法は刺激を和らげる薬物の塗布や、レーザー治療などがありますが完全に痛みがなくなるわけではありません。まれに重症例では歯髄を取ることもあります。

加齢など生理的変化は避けられませんが、歯ブラシの不正使用による摩耗でおこる知覚過敏は避けたいものです。これには子供のころから正しいブラッシングを身につけることが大切です。横磨き、力の入れ過ぎ、古い歯ブラシや硬すぎる歯ブラシの使用はすぐやめるようにしましょう。

神経が過敏な状態には波があり、数日～数週間で痛みが自然に軽減することが多いので、日ごろの生活を工夫しながら、多少の不便があっても知覚過敏症とうまく付き合っていくことが必要です。

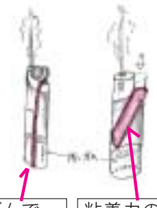
◎リサイクル情報（生活環境課・内線2136）

やってますよ♪リサイクル

使い捨てライターの「ガス抜き」方法

周囲に火の気のないことを確認してから、❶レバーを押し下げる❷輪ゴム等でレバーを固定する❸この状態で火の気のないところに半日以上置く―。

着火レバーを操作して火が点かなければガス抜き完了です。



※ガス抜き後は「燃えるごみ」へ

紙でも「燃えるごみ」になるもの

特殊加工されているためリサイクルできません

感熱紙	アルミが付いた紙パック	写真、アルバム
紙コップ	ヨーグルト紙カップ	カーボン紙

「協働」によるまちづくり　地育

「協働の手引き」を作成しました

問　中央生涯教育センター（☎44-3123）

町は、平成19年度から協働による地域づくりを進めてきましたが、「協働って最近聞くけど何だろう？」、「そもそも協働という言葉を知らない」、といった声や「行政にお金がないから協働という言葉を使って住民に押し付けているのでは？」という声もあり、協働に対する理解がなかなか進んでいない状況です。

そこで、町民や企業、各種団体など皆さんに「協働」について理解を深め、事業を積極的に実践していただくために「金ケ崎町協働のまちづくりのための手引き」（A4・4㌻）を作成しました。

このパンフレットを2月17日の区長配布で各自治会へ配布します。これを活用しながら、協働による“住みよいまち金ケ崎”を推進していきましょう。

幼稚園ってなあに？？㉑　子育

楽しく遊んで からだ げんき！

三ケ尻幼稚園（板宮成悦園長、園児41人）

遊びながら体を鍛える活動「ころびじょうず教室」の第1回目を2月3日に行いました。北上市在住の佐藤良夫（よしお）さんの指導のもと、4・5歳児は丈夫な体づくりの3つの基本として▽食べる▽運動する▽寝る―の大切さを学びました。

目をつぶって仰向けに寝ている状態から手を使わずに立つことや立ったまま靴下を脱ぐ・履くなど、たくさん遊びを教えてもらいました。

体が硬かった子がストレッチングで柔らかくなったこと、機敏に動けるようになったこと、バランスがとれるようになったことのうれしさを実感しながら、1時間心地よい汗を流しました。

この教室は平成23年度から町が推進する「元気100歳プロジェクト」に位置付けて、年10回活動していく予定です。

ストレッチングに真剣に取り組む子どもたち

◎住民課窓口から

住所を移したら速やかに届け出を

問　住民課町民係（内線2123）

住民基本台帳制度は、住民の居住関係を明らかにし、選挙や健康保険、福祉など、住民に関するさまざまな行政の基礎になります。

住所が変わったら、速やかに届け出してください。

なお、虚偽の届け出を防ぐため、窓口で届け出人の本人確認を行っています。

◆転入届…町外から金ケ崎町に住所を移すこと◆転出届…金ケ崎町から町外へ住所を移すこと◆転居届…町内で住所を移すこと

◎住所変更の手続き方法

区分	届け出期間	届け出人	届け出に必要なもの（❶～❹は該当する人のみ）
転入届	住み始めた日から14日以内	❶本人 ❷世帯主 ❸代理人（同世帯の家族など）※代理人の場合は委任状が必要です	●転出証明書●本人確認書類（運転免許証など）❶年金手帳
転出届	住所を移す前		●本人確認書類❶印鑑登録証❷町から交付している各種保険証❸各種医療受給者証❹住民基本台帳カード
転居届	住み始めた日から14日以内		●本人確認書類❶町から交付している各種保険証❷各種医療受給者証❸住民基本台帳カード

簡単朝食レシピ　問　保健医療センター（☎44-4560）　食育

レンジで作るキャベツサラダ

〔調理時間…10分以内〕

【材料】（4人分）
キャベツ……300㌘
ニンジン……40㌘
プチヴェール……2個
ツナ（缶詰・ライト）……1缶
塩・こしょう……少々

【1人分栄養量】■エネルギー…86キロカロリー■たんぱく質…5.7㌘■脂質…5.1㌘■食塩相当量…0.5㌘

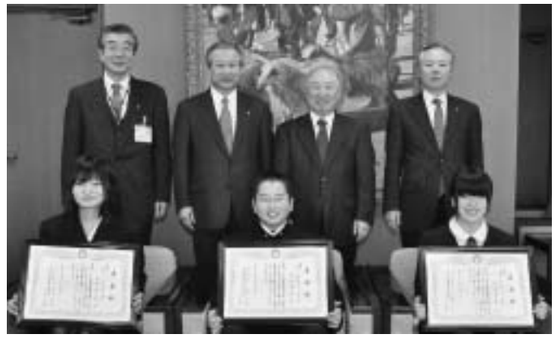
【作り方】❶キャベツは粗い千切り、ニンジンは千切り、プチヴェールは葉を切り離して大皿で混ぜる❷ラップをかけて電子レンジで2分加熱し、ツナを加え、塩・こしょうで調味して出来上がり。

◎電子レンジ加熱で栄養の損失が少なく、量もたくさん食べることができます。キャベツのシャキシャキした歯ごたえを残すのがポイント。【町食生活改善推進員協議会・北部支部考案】

主菜	副菜
1つ	1つ
(sv)	(sv)

○22年3月に作成した「朝食おかずメニュー集」より紹介

平成23年度用の納税標語が決定



（前列左から）及川実友希さん、菊池光展さん、髙橋茉優さん

◎入選（１編）

税金は　未来の僕らを　ささえてる

菊池　光展さん（金ケ崎中・２年）

◎佳作（２編）

税納め　良い町つくろう　金ケ崎

髙橋　茉優さん（金ケ崎中・３年）

次世代へ　つなぐ未来は　納税で

及川　実友希さん（金ケ崎高・２年）

［応募総数305編］

役場庁舎と中央生涯教育センターにオストメイト対応トイレを設置

町は、どなたでも安心して外出できる環境を整備するため、市町村総合補助金を活用し、役場庁舎１階の多目的トイレと中央生涯教育センターの多目的トイレをオストメイト対応に改修しました。

※オストメイト＝人工肛門や人工膀胱を備えた人

役場庁舎１階の多目的トイレ

平成22年度県・県統計協会統計功労者を紹介

県および県統計協会は２月３日、盛岡市で開催した県統計大会の席上で、統計功労者を表彰しました。本町から受賞された20人を紹介します。［敬称略］

◎県知事特別表彰（40年以上従事）　**及川強**＝野崎＝　**◎県知事表彰**（30年以上従事）　**菊地幸夫**＝二ツ森＝　**◎県知事感謝状**（20年以上従事）　**千葉東志勝**＝長志田＝、**小野寺尹**＝横道上＝　**▽県統計協会会長感謝状**（10年以上従事）　**畠山吉四郎**＝下平沢＝、**高橋満**＝細野＝、**髙橋和夫**＝川目＝、**北條青一**＝下永徳寺＝、**桑島豊巳**＝上平沢＝、**後藤俊夫**＝改断＝、**及川佐一**＝下百岡＝、**石川幹吉**＝二日町＝、**千葉誠一**＝上の町＝、**及川純一**＝上百岡＝、**渡辺眞**＝和光＝、**千葉力**＝金森＝、**扇壽雄**＝谷地上＝、**巴正市**＝川目＝、**宮舘廣志**＝千貫石＝、**佐藤武**＝町上＝

及川　強さん

菊地　幸夫さん

平成22年度町体育協会受賞者を紹介

表彰状を受け取る髙橋篤・町ソフトボール協会会長（右）

町体育協会（及川松男会長）は１月14日、新年交賀会の席上で、スポーツの振興に貢献、各種競技大会で活躍した個人、団体を表彰しました。受賞者は次のとおりです。［敬称略。（　）内は功績または22年度大会での成績］

◎表彰状　町ソフトボール協会（22年度県ソフトボール競技総合第二部・１位）**◎功労賞　斉藤秀子**（町ゲートボール協会の運営、発展に尽力）、**千葉政幸**（町サッカー協会会長として協会の振興と発展に寄与など）、**高橋敏**（町バレーボール協会会長として協会の振興と発展に寄与など）**◎栄誉賞　バレーボール競技成年男子**（県民体育大会バレーボール競技９人制Ｂ・１位）、**金ケ崎リゾビーノクラブ**（全日本女子レディースソフトボール大会出場ほか）、**及川慶子**（東北マスターズ陸上選手権大会走り幅跳び60㍍走・１位ほか）、**氏家富士子**（岩手マスターズ陸上選手権大会砲丸投げ・１位）、**佐藤清基**（同大会砲丸投げ・１位）、**艾幸太**（国民体育大会ウエイトリフティング競技少年の部56㌔級トータル・６位ほか）、**及川恭平**（全日本馬術競技大会出場ほか）、**小野寺和紀**（東北総合体育大会ボクシング競技少年ライト級・１位ほか）、**千葉清香**（県高校新人大会ソフトテニス競技・個人１位ほか）、**及川龍二**（県高校新人大会200㍍背泳ぎ・１位ほか）、**佐々木竜仁**（県高校選抜室内ソフトテニス大会・個人１位ほか）、**千田大地**（県高校新人大会男子ソフトテニス競技・団体１位）、**佐藤郁実**（東北総合体育大会ソフトボール競技・１位ほか）、**新田彩瑛**（全日本高校女子サッカー選手権東北大会出場）、**千葉翔子**（県高校総合体育大会ソフトボール競技・１位ほか）、**青沼百恵**（同）、**菅原知美**（全日本高校女子ソフトボール選手権大会出場ほか）、**榊あい**（東北高校選抜ソフトボール大会・１位ほか）

斉藤　秀子さん
西根錦

千葉　政幸さん
西根南町

高橋　敏さん
西根鏑水

バレーボール競技成年男子
千田豊監督

金ケ崎リゾビーノクラブ
遠藤純子会長

及川　慶子さん
三ケ尻六本松

氏家富士子さん
三ケ尻南花沢

佐藤　清基さん
西根真析

艾　幸太さん
西根中谷地

及川　恭平さん
六原伊吹

小野寺和紀さん
西根二葉

千葉　清香さん
西根石田

及川　龍二さん
三ケ尻南花沢

佐々木竜仁さん
西根下嶋田

千田　大地さん
西根石田

佐藤　郁実さん
西根上平沢

新田　彩瑛さん
六原新田

千葉　翔子さん
六原七里

青沼　百恵さん
西根杉土手

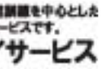
菅原　知美さん
西根南荒巻

榊　あいさん
西根中和田

nagomi
どなたでも楽しめる機能訓練を中心とした3時間のリハビリデイサービスです。
リハビリデイサービス

健康増進　自立支援　介護予防

無料送迎付



※入浴はございません。

無料体験実施中！ お気軽にお問合せ下さい。

リハビリデイサービス
nagomi北上店

nagomi
サン・ミルク（株）福祉事業部
リハビリデイサービス
nagomi北上店
介護保険事業所番号：0370601098
北上市諏訪町2-4-5NIXビル1階
TEL.0197-62-6021
FAX.0197-62-6022
http://www.my-nagomi.com

花と香りのリラックス空間で、和やかな診療を

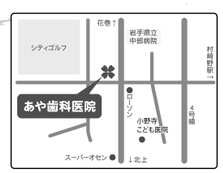
地域の皆様の歯の健康を支えたいと思っております。
院長　高橋 綾

主な治療内容
■一　般　歯　科
■小　児　歯　科
■口　腔　外　科
■審　美　歯　科
■歯のクリーニング

診療時間

	月	火	水	木	金	土
午前 9:30～13:00	○	○	○	○	○	○ 14:00まで
午後 14:30～19:00	○	○		○	○	

※休診日…日曜・祝日



あや歯科医院
AYA DENTAL OFFICE

TEL:0197-68-4811
〒024-0004 岩手県北上市村崎野16-284
mail：takahashi@aya-dentaloffice.com
http://www.aya-dentaloffice.com/index.html

information お知らせ

金ケ崎町役場　☎0197-42-2111(代表)
ホームページアドレス　http://www.town.kanegasaki.iwate.jp/

介護福祉課	(44)4560	図　書　館	(41)1900	三ケ尻地区センター	(42)4376	町民菜園パーク	(44)4446
保健医療センター	(44)4560	給食センター	(44)3313	南方地区センター	(44)2001	子育て支援センター	(44)3365
金ケ崎診療所	(44)2121	文化体育館	(44)3010	西部地区センター	(43)3414	生きがい交流センター	(44)6500
金ケ崎歯科診療所	(44)2842	中央センター	(44)3123	永岡地区センター	(44)6068	シルバー人材センター	(44)3219
水処理センター	(44)2136	街地区センター	(42)3608	北部地区センター	(43)3038		

奥州エフエム（周波数77.8MHz）で行政情報配信中……「インフォメーション金ケ崎」 ㈪～㈮　❶午後０時10分～　❷午後５時49分～

春の火災予防運動を展開 火の元には細心の注意を

３月１日㈫～７日㈪は「町春の火災予防運動週間」です。期間中は午後８時に防災無線でサイレンを放送します。火災とお間違えのないように。また、冬期間は特に空気が乾燥しますので、火の元には細心の注意をしてください。

■野焼きなど火を扱う時の注意事項

❶実施前に消防署へ連絡すること❷強風時は行わない❸その場を離れない❹バケツに水を汲んでおくなど消火準備をし、実施後は確実に消火すること

問　生活環境課（内線 2132）

◎消火実験・消防庁舎開放見学会

❶天ぶら鍋消火実験　■日時／３月５日㈯・６日㈰午前９時30分～　■場所／水沢消防署

❷庁舎開放見学会　■日時／３月５日㈯・６日㈰午前８時30分～午後５時15分　■場所／水沢消防署・各分署

問　奥州金ケ崎行政事務組合消防本部（☎24－7211）

あなたの犬は狂犬病予防の注射を受けましたか？

法律により、毎年１回、狂犬病予防注射を受けさせることが飼い主に義務付けられています。未注射の犬については速やかに注射を受けさせてください。

なお、胆江地域外で注射を受けた場合、役場へ届け出してください。

問　生活環境課（内線 2134）

普通救命講習会で応急手当ての技術などを学ぼう

■日時　３月13日㈰午前９時～正午（受け付けは午前８時45分から）

■場所　水沢消防署金ケ崎分署

■内容　心肺蘇生方法、ＡＥＤの使用方法、大出血時の止血方法を中心とした実技指導など

■対象者　16歳以上の人

■定員　30人（先着順）

■受講料　無料

■服装等　動きやすい服装で、室内用の靴を持参し参加してください

■申込締め切り日　３月11日㈮

■申込先・問　奥州金ケ崎行政事務組合消防本部（☎24－7211）

いわて農業入門塾が開講 農業を学びたい人を募集

■募集期間　３月７日㈪～４月６日㈬

■開講日　５月７日～10月22日の毎週土曜日（※開講式は５月７日）

■内容　❶野菜栽培実習（25回）と講義（月１回程度）❷ほ場およびパイプハウスでの栽培管理

■対象　県内在住の就農希望者

■定員　100人

■受講料　10,000円（教材費ほか）

■申し込み　ハガキまたはファクスで次の事項を記載し、下記へ送付してください。選考で受講者を決定します。❶住所❷氏名❸年齢❹職業❺性別❻連絡先（電話、ファクス）❼農業体験の有無❽就農希望の有無❾農用地の有（面積）無。

ホームページからも申し込みできます。（http://www.pref.iwate.jp/~hp2581）

■申込先・問　県立農業大学校・農業研修センター（〒029－4501 六原蟹子沢14　☎43-2107　FAX43-2108）

車の不具合情報をホットラインでお寄せください

国土交通省では、迅速なリコールの実施やリコール隠し等を防止するため、「自動車不具合情報ホットライン」を通じて、皆さんの車に発生した不具合情報を収集しています。

■フリーダイヤル
0120－744－960（平日・日中）

■自動音声
03－3580－4434（年中無休・24時間）

■ホームページ受け付け
www.mlit.go.jp/RJ/

◎住民課からのお知らせ

❶税の申告期間中（２月10日～３月15日）は、税務担当職員の大半が各地区での申告対応で不在になります。そのため、窓口での証明書等の発行に時間がかかる場合がありますので、ご理解ください。

❷税の申告で、全町対象の３月９日～15日は大変混雑し、待ち時間が長くなります。地区ごとに指定されている会場以外でも申告できますので、できるだけ３月８日までに地区会場で申告を済ませましょう。

問　住民課（内線 2112）

「国の教育ローン」は学ぶ子どもたちの未来を応援

「国の教育ローン」は、高校、短大、大学、専修学校などに入学・在学する子どもがいる家庭を対象とした公的な融資制度です。

■対象　世帯の給与所得または事業所得が次の金額以内の人。ただし、金額を超える場合でも融資の対象になる場合があります。

子の人数	給与所得者	事業所得者
１人	790万円	590万円
２人	890万円	680万円
３人	990万円	770万円
４人	1,090万円	860万円
５人	1,190万円	960万円

※子の人数は、扶養している子どもの人数で、年齢、就学の有無を問いません

■融資額　学生・生徒１人あたり300万円以内

■利率　年2.45％。母子家庭の利率は2.05％（平成22年11月１日現在）

■返済期間　15年以内。母子家庭および交通遺児家庭の人は18年以内

■使い道　入学金、授業料など

問　「国の教育ローン」コールセンター（☎0570－008656 または☎03－5321－8656）

「子ども予防接種週間」（3/1～7）

お子さんの入園、入学、進級に備え、受け忘れがないか母子健康手帳で確認を。接種していない場合は早めに受けてください。

※本年度の麻しん風しん２～４期の接種期間は３月31日まで

問　保健医療センター（☎44-4560）

戸籍の窓

お誕生おめでとう

赤ちゃんの氏名	保護者	行政区
髙橋　心菜ちゃん	学	城内
菅原　快晟くん	康裕	上永沢第二
泉田　紗世ちゃん	敏治	瘤木
廣瀬　未來ちゃん	健二	瘤木
髙橋　沙耶ちゃん	幸広	下永沢第一
千葉　育くん	正樹	御免
及川　太誠くん	岳広	瘤木
髙橋　智也くん	和也	藤巻
髙橋　真也くん	理	下平沢
横沢　忠久くん		

ご結婚おめでとう

婚姻者	世帯主	行政区
髙橋　慶昌子	強	下百岡
有住　和士祐美	修	清水端
菊池　裕樹直子	裕樹	谷地下

お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	行政区
髙橋　癸市	77	上永徳寺
高橋　長悦	63	細野
髙橋　武見	71	上永沢第一
桑島　則仁	60	金森
宮舘　チヨ子	72	千貫石
石川　カネ子	77	金森
千田　勇	89	下平沢
小原　チヨ	80	下永沢第二
髙橋　サツミ	92	細野
千田　勝雄	71	谷地下
伊藤　禎子	75	檀原
髙橋　サキ	88	下永徳寺
新田　定一	73	上の町

１月届け出分（敬称略・届出順）
※届け出時に広報への掲載を希望した人だけ掲載

池田　モト	89	二日町	
馳田　正男	70	遠谷巾	
髙橋　美代子	60	高谷野	
髙橋　キノヱ	83	細野	
千葉　征子	71	長志田	
及川　ヨネコ	86	谷地下	
坂本　嘉雄	77	上百岡	
髙橋　正巳	81	細野	
及川　信男	89	清水端	
木村　豊治	80	荒巻	
長岡　勝	82	清水端	
高橋　フミ	79	細野	
髙橋　ヨシ子	89	栄町	

人口と世帯

１月31日現在
※（　）内は前月比

人口	16,263人	（△20）
男	8,078人	（△10）
女	8,185人	（△10）
世帯数	5,517世帯	（△５）

◎くらしとお金の安心相談会

■日時　３月９日㈬午前10時～午後４時※３月４日㈮までに予約を

■場所　役場１階101会議室

■対応者　県消費者信用生協相談員

■予約先・問　住民課（内線 2122）

【納税のお知らせ】

２月28日㈪までに納める税金は…

■町県民税（随時）
■国民健康保険税（随時）
■後期高齢者保険料（随時）
■介護保険料（随時）

※口座振り替えは２月25日㈮です

問　住民課（内線2116）

◎お詫びと訂正　広報１月号に誤りがありました。心よりお詫びいたします。［６㌻・右下］（誤）中村駆→（正）仲村駆［20㌻・お誕生おめでとう］佐藤英和さんのふりがなは「ひでかず」、橋場鈴ちゃんのふりがなは「りん」です。

バイバイ。むし歯菌

むし歯のない3歳児
1月の健診結果①
（2回に分けて掲載）

佐藤 涼介（さとう りょうすけ）くん
（下百岡）

千葉 友暉（ちば ゆうき）くん
（荒巻）

杉山 成（すぎやま なる）くん
（下永沢第二）

中田 真子（なかだ まこ）ちゃん
（谷地下）

渡邊 怜果（わたなべ れいか）ちゃん
（瘤木）

千葉 沙幸（ちば さゆき）ちゃん
（下平沢）

わが家のアイドル

渡辺 心寧（こころ）ちゃん
（1歳）
父・寿（ひさし）さん
母・真有美（まゆみ）さん
=三ケ尻鎌田東=

1年間元気に成長してくれてありがとう！
心のやさしい子になってね

『わが家のアイドル』を募集します！ 町内に住所を有するお子さん（3歳ぐらいまで）の写真を募集します。写真に❶名前❷年齢❸性別❹ご両親の名前❺住所❻電話番号❼ひと言コメントを添えて、郵送またはメールで送ってください。写真はお返ししませんのでご了承ください。応募多数の場合は翌月以降の掲載になります。■送付先　〒029-4592　役場総合政策課広報公聴係　e-mail：sousei@town.kanegasaki.iwate.jp

かねがさきの音色

金ケ崎町長　髙橋由一

みんなで結婚を支援できるまちに

町民の皆さんこんにちは。今回は人口減少対策についてお話しいたします。

金ケ崎町の人口は、昭和60年以降16,300人前後で推移してきました。昨年実施された国勢調査の速報値は16,325人で、5年前より71人減少しました。県内34市町村で人口が増えたのは滝沢村と矢巾町だけです。これ以外はすべて減りましたが、その中で金ケ崎町は最も減少率の低い町です。人口は町政運営の基盤でありますので、この規模を維持していきたいと考えております。

人口減少の要因の一つとして言われているのが「未婚化・晩婚化」であります。以前にもこのコーナーで触れましたが、町は昨年8月から結婚活動を支援する、いわゆる「婚活支援」の取り組みを開始しております。

現在、仲人のような役割を行う「恋活・婚活サポーター」へ約20名の方に登録していただきました。すでに1回目は実施しましたが、サポーターを中心とした学習会や情報・意見交換会などを開催していきます。一方、独身者を対象とした「出会いの場の創出イベント」、コミュニケーションやマナーなどを養う「自分磨き講座」なども開催していきます。そして、サポーターが昔の「仲人」のように独身者と話し合いながら、支援していける体制にしていきたいと考えております。

今年4月には結婚支援のための協議会を立ち上げ、さらなる活動の展開を図っていく予定ですが、これには地域や職場の皆さんの協力・連携が必要不可欠であります。みんな一緒になって結婚を支援していく――そのような空気、風土のあるまちにしたいと考えております。

問　総合政策課婚活担当（内線2314）

金ケ崎 通夜会館
孝輝殿

金ケ崎町西根鍛冶下13-7

備えて安心、入ってお得。
ハートフル倶楽部 会員募集中
入会金3,000円 年会費など一切不要
❶病院から自宅までご遺体搬送いたします
❷祭壇を無料にて設営いたします
❸ご法事料理、生花・花環・盛籠、貸衣装を10%割引いたします
❹仏壇を50%割引いたします

まかせて安心…仏事のことならなんでも承ります。
おいしい料理とおもてなし
葬祭センター
孝輝殿
江刺 0197-35-5533 FAX 35-6688 奥州市江刺区愛宕字大畑
北上 0197-64-2121 FAX 65-0788 北上市稲瀬町上台
年中無休 24時間体制

※広告の問い合わせは、ナチュラルコム㈱（☎019-652-9190）

広報暮らしのカレンダー

暮らしに役立つイベント・まちの行事　2011

2/	21 (月)	申告（川目）
	22 (火)	申告（下永沢第一・下永沢第二） ごみとリサイクル説明会（10:00～街地区センター、13:30～三ケ尻地区センター）
	23 (水)	申告（上永沢第一・上永沢第二） ごみとリサイクル説明会（10:00～南方地区センター、13:30～北部地区センター）
	24 (木)	申告（下百岡・上百岡・下永徳寺・上永徳寺） ごみとリサイクル説明会（10:00～西部地区センター、13:30～永岡地区センター）
	25 (金)	申告（細野・野崎） ♣ぴょんぴょん
	26 (土)	
	27 (日)	

♥婦人科診察日（第1・3㊎）
【受付時間】11:30まで
問　金ケ崎診療所（☎44-2121）

♣あそびのひろば
【時間】10:00～11:30
【場所】町子育て支援センター
【対象】♣ころりん…0歳児親子　♣とことこ…1歳児親子　♣ぴょんぴょん…2・3歳児親子（保健師相談日）
問　町子育て支援センター（☎44-3365）

	28 (月)	申告（上平沢・下平沢）
3/	1 (火)	申告（東町・金森・改断）
	2 (水)	申告（二の町・上の町・穴持） 永岡小落成式（10:00～） 第一小落成式（13:30～）
	3 (木)	行政だより発行 申告（遠谷巾・二日町・二ツ森）
	4 (金)	♥婦人科診察日 ♣ころりん 申告（町上・南町・栄町・町下）
	5 (土)	家庭教育学級（10:00～12:00・街地区センター）
	6 (日)	
	7 (月)	申告（城内・矢来・諏訪小路）
	8 (火)	申告（檀原・一の台・荒巻）
	9 (水)	申告（全町）※15日まで役場で
	10 (木)	
	11 (金)	
	12 (土)	
	13 (日)	普通救命講習会（9:00～12:00・水沢消防署金ケ崎分署）
	14 (月)	
	15 (火)	
	16 (水)	
	17 (木)	広報3月号発行
	18 (金)	♥婦人科診察日♣とことこ
	19 (土)	
	20 (日)	

胆江地区休日診療所

平成23年1月から在宅当番医制が廃止され、休日診療所へ一元化になりました。

■場所　奥州市医師会館（水沢区多賀21-1）
■診療日・時間　日曜、祝祭日の午前8時30分～正午、午後1時30分～4時（受け付けは午前8時～）
■診療科目　内科、外科
問　☎25-3935（診療日のみ）・奥州金ケ崎行政事務組合（☎24-5821）

月日	休日診療所当番医
3月6日㊐	野呂外科泌尿器科医院
3月13日㊐	耳鼻咽喉科樋口医院
3月20日㊐	花山内科クリニック
3月21日㊊	平間産婦人科
3月27日㊐	前沢眼科クリニック

小児夜間診療所

■場所　奥州市医師会館
■診療時間　毎日午後6時30分～9時（年中無休）
問　☎25-3935

献血日程

◎3月12日㊏【全血献血】
9:30～12:00、13:30～16:00
イオンスーパーセンター金ケ崎店
問　介護福祉課（☎44-4560）

○岩手赤十字血液センターからのお知らせ…『献血ルーム「メルシー」盛岡大通り出張所』（☎019-653-6511）が手狭になったことから、3月30日に3階から4階に移転します。

●母子保健・予防接種日程

問　保健医療センター（☎44-4560）

事業名	月日(曜)	場所	受付時間	対象者
母子健康手帳交付・妊婦相談	3月14日(月) 28日(月)	健康福祉センター	13:00～17:00	妊婦と相談希望者。妊産婦医療費受給者証申請手続きを併せて行います。口座番号確認のため預金通帳、印鑑、保険証を持参してください
乳児健診	3月10日(木)	保健センター	13:00～13:30	H22.10.28～11.28生まれと前回の対象でまだ健診を受けていない乳児
1歳6カ月児健診	3月2日(水)	保健センター	13:00～13:30	H21.7.6～8.31生まれと前回の対象でまだ健診を受けていない幼児
3歳6カ月児健診	3月23日(水)	保健センター	13:00～13:30	H19.7.1～8.31生まれと前回の対象でまだ健診を受けていない幼児 ※事前に配布している用紙で目と耳の検査を家庭で行ってきてください。当日尿検査もあります
BCG予防接種	3月10日(木)	保健センター	13:00～13:30	H22.10.28～11.28生まれと生後5カ月までの未接種児

しんタイ たすかる サンメディカル！
～福祉用品の販売・レンタルから～住宅改修まで
お客様の最適な福祉用具を選ぶお手伝いをいたします。皆様のご来店をお待ちいたしております。
サンメディカル
福祉用具フィッテングセンター
■営業時間　午前9時～午後6時
■定休日　土・日・祝日

☎0197-41-1077　胆沢郡金ケ崎町西根南野中44-1　FAX.0197-41-1078
営業所 >>>> 盛岡（本社）・矢巾・大船渡・北上・一関・一戸・宮古
株式会社サンメディカル

Face

赤石堤で白鳥たちを見守り続け30年。飛来できる環境を守っていきたい―

飛来数だけでなく「鳥たちに異変がないかも確認している」と話す勇治さん（赤石堤にて）

及川　勇治さん
おいかわ・ゆうじ

地元有志で組織した「われら青春の会」で夢灯りや独居老人宅の除雪などのボランティア活動にも取り組む。同会会長。日本白鳥の会会員。西根二ツ堤在住。62歳。

赤石堤（あかいしつつみ）で白鳥の観察を続けて30年。ほぼ毎朝足を運び、飛来数を記録するとともに、白鳥たちのさまざまな表情をカメラに収めてきた。昨年末に「赤石堤白鳥越冬30年記念写真展」を開催。データや手作りの新聞とともに、これまでの歴史を紹介した。

印象深いのは北米大陸に生息するナキハクチョウが飛来した平成４年。「日本で初めて観測された翌年に赤石堤で１２４日間越冬したときは、１日に何回も観察しに行った」と話す。

白鳥観察を始めたのは昭和50年１月、宮城県伊豆沼で写真撮影したのがきっかけ。５００羽以上いる白鳥たちが「飛び立ったり、けんかしている姿が新鮮で面白い」と感じた。37年間で東北、新潟にある飛来地を94カ所巡り白鳥の生態に理解を深めてきた。

昭和56年12月27日、赤石堤に初めて白鳥が飛来。オオハクチョウ４羽が越冬した。最も多かった平成元年、２年には１日の平均数が２００羽を超えた。しかし、今年は約１００羽とピーク時の半分。

近年は餌付け禁止や減反などの影響で減少傾向にあり、「寂しく感じる」と勇治さん。「白鳥が降りる場所は環境が良いところ。この環境を大切にし守っていきたい」。

広報日記

▽ある研修会で講師がアメリカのドロシー・ロー・ノルト博士の言葉、「子は親の鏡」を紹介。19行ある中で特に次の２つが心に突き刺さりました▽「叱りつけてばかりいると、子どもは『自分は悪い子なんだ』と思ってしまう」「褒めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ」▽つい子どもを怒ってしまい、あまり褒めてあげていない。子どもが怒りっぽくなったのは、私がいつも怒っているからなんだと反省▽この言葉を見える所に貼って、毎日自分に言い聞かせながら過ごしています。しかし、なかなかうまく出来ないんですよね。でも頑張るぞ。（亀井）

■発行　金ケ崎町　☎0197（42）2111　〒029－4592　岩手県胆沢郡金ケ崎町西根南町22－1
■発行日　平成23年２月17日　■編集　総合政策課　■印刷　㈲金ケ崎印刷

PRINTED WITH SOY INK